



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 サンユー建設株式会社  
コード番号 1841 URL <http://www.sanyu-co.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 馬場 宏二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 下瀬川 泰

TEL 03-3727-5752

四半期報告書提出予定日 平成28年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,519	11.3	124	62.9	130	60.0	89	58.7
28年3月期第1四半期	1,365	11.6	76	46.9	81	45.7	56	59.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	25.38	—
28年3月期第1四半期	16.00	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第1四半期	11,486	—	9,294	—	80.9	2,637.60
28年3月期	11,302	—	9,276	—	82.1	2,632.53

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 9,294百万円 28年3月期 9,276百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	△18.5	130	△28.5	150	△20.3	100	△21.3	28.38
通期	8,300	10.1	530	11.1	550	15.9	380	—	107.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	4,000,000 株	28年3月期	4,000,000 株
29年3月期1Q	476,301 株	28年3月期	476,301 株
29年3月期1Q	3,523,699 株	28年3月期1Q	3,523,809 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、アベノミクスの取組の下、企業収益、雇用・所得環境といった経済の基礎的条件は、引き続き回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましては、東京五輪に向けた公共事業や民間企業の投資などが増加基調にあるものの、引き続き労務単価や建設資材価格の上昇が懸念されるなど、予断を許さない経営環境が続きました。

このような状況の中、当社の当第1四半期累計期間における売上高は1,519百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益124百万円（前年同期比62.9%増）、経常利益130百万円（前年同期比60.0%増）、四半期純利益89百万円（前年同期比58.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建築事業)

当第1四半期累計期間の受注高は707百万円（前年同期比52.1%減）となり、完成工事高634百万円（前年同期比16.5%減）、同総利益30百万円（前年同期比793.4%増）となりました。

#### (不動産事業)

当第1四半期累計期間は賃貸事業が堅調に推移し販売用不動産の販売戸数も増加したことにより売上高675百万円（前年同期比62.8%増）、同総利益172百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

#### (金属製品事業)

当第1四半期累計期間は前事業年度からの事業拡大により売上高123百万円（前年同期比11.8%増）、同総利益10百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

#### (その他事業)

その他事業は、保険代理店業及びホテル事業であります。売上高86百万円（前年同期比6.7%増）、同総損失0百万円（前年同期比91.1%損失減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、現金預金等の増加により前事業年度末に比べ183百万円増加し11,486百万円となりました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、短期借入金等の増加により前事業年度末に比べ165百万円増加し2,191百万円となりました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ17百万円増加し9,294百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月19日の決算短信で発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期累計期間に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,077,476	2,896,864
受取手形・完成工事未収入金等	843,865	388,199
未成工事支出金	33,387	105,824
販売用不動産	691,034	296,722
不動産事業支出金	641,895	807,062
商品及び製品	18,869	16,002
原材料及び貯蔵品	10,427	9,054
仕掛品	10,426	7,365
その他	126,725	214,588
貸倒引当金	△1,255	△2,494
流動資産合計	4,452,853	4,739,191
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	2,016,904	1,995,846
構築物(純額)	29,987	29,133
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	54,628	53,199
土地	4,128,030	4,128,030
リース資産(純額)	20,011	19,294
有形固定資産合計	6,249,562	6,225,504
無形固定資産	49,147	58,447
<b>投資その他の資産</b>		
長期貸付金	175,061	96,069
その他	388,885	367,288
貸倒引当金	△13,000	△500
投資その他の資産合計	550,946	462,858
固定資産合計	6,849,655	6,746,810
資産合計	11,302,509	11,486,002

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	512,701	379,523
短期借入金	-	300,000
未成工事受入金	250,480	227,662
引当金	3,994	26,664
その他	256,260	260,424
流動負債合計	1,023,437	1,194,275
固定負債		
退職給付引当金	165,629	171,521
役員退職慰労引当金	129,816	113,416
その他	707,372	712,669
固定負債合計	1,002,819	997,607
負債合計	2,026,256	2,191,882
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	310,000	310,000
資本剰余金	310,093	310,093
利益剰余金	9,007,604	9,044,183
自己株式	△397,290	△397,290
株主資本合計	9,230,407	9,266,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,844	27,132
評価・換算差額等合計	45,844	27,132
純資産合計	9,276,252	9,294,119
負債純資産合計	11,302,509	11,486,002

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高		
完成工事高	759,460	634,083
不動産事業売上高	415,220	675,935
兼業事業売上高	191,044	209,527
売上高合計	1,365,726	1,519,546
売上原価		
完成工事原価	756,056	603,666
不動産事業売上原価	267,050	502,938
兼業事業売上原価	189,051	200,135
売上原価合計	1,212,158	1,306,740
売上総利益		
完成工事総利益	3,404	30,417
不動産事業総利益	148,170	172,997
兼業事業総利益	1,993	9,391
売上総利益合計	153,567	212,805
販売費及び一般管理費	77,021	88,121
営業利益	76,546	124,684
営業外収益		
受取利息	784	2,263
受取配当金	3,908	3,769
その他	1,334	488
営業外収益合計	6,027	6,521
営業外費用		
支払利息	1,193	1,017
営業外費用合計	1,193	1,017
経常利益	81,381	130,188
特別利益		
固定資産売却益	3,772	-
特別利益合計	3,772	-
税引前四半期純利益	85,153	130,188
法人税、住民税及び事業税	35,000	22,000
法人税等調整額	△6,214	18,753
法人税等合計	28,785	40,753
四半期純利益	56,367	89,434

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。